

知識情報・図書館学類誌

# Milk No.6



～印刷工場見学に行ってきました～

我らが学類誌 Milk は  
いかにして誕生するのか

東京マガジンバンク

ミニアックなラインナップにびっくり(°。°)!!

ひと・まち・情報 創造館

武蔵野プレイス

徹底した空間へのこだわり

つくば Hot Spot! 今回は LALA ガーデンへ!!

TOWERmini/TOWERanime



# つくば Hot Spot! TOWERanime 編

今回は、LALA ガーデンつくば内の  
タワーレコード TOWERanime と TOWERmini  
を訪れた。

客層としては10代から20代の男女の方が多いというTOWERanime。店内はアニメキャラの立て看板や店員さんのアニメ愛にあふれた力作のポップで彩られており、思わず見入ってしまう。アニメ化が決定した作品やプリントしている作品がわかりやすいようレイアウトは工夫が凝らしてある。お目当ての作品を楽しみながら見つけられることだろう。



店員さん手作りのポップには推奨キャラやおすすめのポイントなどが書いてあるので、マンガやライトノベル、アニメ初心者もぜひ一度訪れてみてもらいたい。

つくば市内に本屋は数あれど、ここまでマンガやライトノベルに特化した店は無いのではないか。コアな作品で他の店ではなかなか見つからない!といった時もここを訪れてみてはいかがだろうか?



30代約25,000点の在庫をもつこちらの店舗。マンガやラノベ、アニメ関連グッズの品揃えはここがつくば市内で一番といつても過言ではない。またSNSでも入荷情報やアニメキャラの誕生日ツイート、アニメの実況ツイートなどの配信を行っているので要チェックだ!

はミニペジヨツブ紹介  
12!!

## Milk No.6 目次

つくば Hot Spot! TOWERanime p.1

武蔵野プレイス p.2 - p.5

我らが学類誌 Milk はいかにして誕生するのか p.6 - p.9

東京マガジンバンク p.10- p.11

つくば Hot Spot! TOWERmini p.12

編集後記 & Credit p.13



1階には、先ほど紹介したカフェや自動貸出機、マガジンラウンジやギャラリーの他、予約資料コーナーや新着・返却資料棚、OPACなども置かれています。予約資料コーナーでは、予約者自身が自動貸出機で図書の貸出を行うことができ、カウンターでの待ち時間等は無しで、スムーズに予約資料を借りることができます。また、新着・返却資料棚には、新たに購入した図書や当日返却された図書を配置しており、こちらの棚からの貸し出しも可能です。



これら予約資料コーナーや新着・返却資料棚は、一見すると普通の棚で普通のシステムに見えます。しかし実は、中では面白いことが行われているのです。普通であれば、予約資料や新着・返却資料は、他のフロアの資料と同じような分類ごとに配架されていないため、その中から特定の資料を探し出すのは一苦労必要です。しかし武藏野プレイスでは、そうした「一苦労」を「タグを用いることで解消しています。本棚に「タグを読み取る機能が



ついており、その「タグの情報から、その資料がどこにあるかがすぐにわかる仕組みとなっています。また、「タグを使った機能には、他にも図書返却口があります。こちらも一見普通の資料返却ボストのようですが、実は資料を滑り込ませる入口のところに「タグ読み取りの機能があり、利用者が返却する資料を図書返却口に入れることで、図書の返却が完了する、という仕組みになっています。



せっかく来たのだから、ということでお先ほどから気になっていたカフェに入ります。「ランチメニュー」「デザート・ドリンクメニュー」など、おしゃれなメニューが豊富です。  
△編集員らはランチメニューとドリンクをオーダー。美味しくいただきました!図書館でご飯を食べると、少し頭が良くなったような気がしますね。来館した際にはぜひお立ち寄りください!

# 武藏野プレイス



建物全体が丸っこい」「おしゃれだし居心地がいい」。どうやら図書館好きな学生にはたまらなく魅力的な図書館であることは間違いないようです。前日の夜に急に連絡を入れたにも関わらず、取材と写真撮影の許可を頂き、更に図書館員の方から武藏野プレイスの案内と解説までしていただきました。  
「建物全体が丸っこい」「おしゃれだし居心地がいい」。どうやら図書館好きな学生にはたまらなく魅力的な図書館であることは間違いないようです。前日の夜に急に連絡を入れたにも関わらず、取材と写真撮影の許可を頂き、更に図書館員の方から武藏野プレイスの案内と解説までしていただきました。  
アの明るい賑やかさと、カフェから漂亮的い匂い。そうなんです、図書館の中にカフェがあるのです。図書館で借りた本をカフェに持ち込んで読んでもいいそう。1階の中央に位置するカフェと自動貸出機を囲むようにマガジンラウンジや外部団体の企画展示も行えるギャラリー、休憩スペースなどが配置されています。そして上を見上げるとやわらかい光が射す大きな吹き抜け。建物の所々に吹き抜けがあるのも大きな特徴の一つだそうです。

# B1



地下1階はメインライブラリー。「ザ・図書館」という感じの静かで落ち着いたフロアです。一般図書5,000冊と、200誌の雑誌のバックナンバーを配置しているそう。レファレンスカウンターもこちらのフロアに設置されています。また、インターネット検索ができるサーチバーも設置しており、オンラインデータベース（時間制限あり）や武蔵野市地域映像アーカイブの視聴も可能となっています。

地下2階はティーンズスタジオ。青少年が気軽に利用できるフリースペースや創造活動を支援するための設備を備えています。図書館概論の授業でも紹介されていた通り、なんどこのフロアには、「20歳以下の人しか入ってはいけないスペース」が広がっています。といったても、部屋自体に成人が入った。といつても、部屋自体に成人が入った。とはいわけではないわけではなく、室内のある線の外側の通路であれば成人も自由に通ることができます。

● 図書特別整理日
休館日 水曜日
（毎月第3金曜日の属する水曜日及び1月の第1水曜日を除く）
● 年末年始



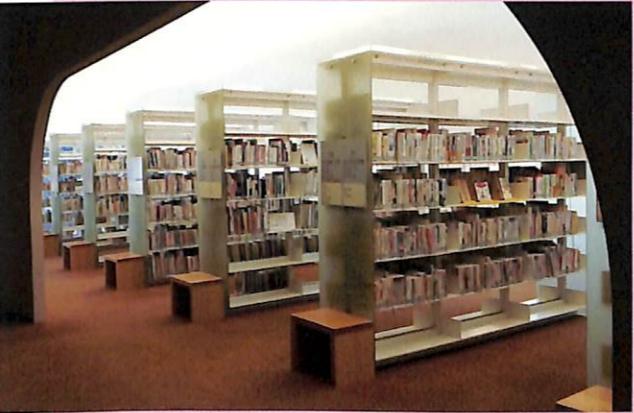
ティーンズだけのエリアの脇には、更にオープンスタジオ（卓球やウォーカークラミングができる）やサウンドスタジオ（ドラムセツトなどの利用が可能）、パフォーマンススタジオ（取材日にはダンス団体が利用していました）更にクラフトスタジオなどが用意されており、ティーンズには安く提供しているそうです。大人も利用はできますが、料金は高くなるのだとか。

他にもこの階には、アート＆ティーンズライブラリーという、図書館の一部もあり、芸術系や青少年向けの図書を配置しているそうです。

いかがでしたか？皆さんもこの機会にぜひ武蔵野プレイスに足を運んでみてください！

ティーンズだけのエリアの脇には、更にオープンスタジオ（卓球やウォーカークラミングができる）やサウンドスタジオ（ドラムセツトなどの利用が可能）、パフォーマンススタジオ（取材日にはダンス団体が利用していました）更にクラフトスタジオなどが用意されており、ティーンズには安く提供しているそうです。大人も利用はできますが、料金は高くなるのだとか。

他にもこの階には、アート＆ティーンズライブラリーという、図書館の一部もあり、芸術系や青少年向けの図書を配置しているそうです。



2階は「コミュニケーションライブラリー」といってことで、こどもライブラリー、おはなしのへや、テーマライブラリーがあります。こどもライブラリーの棚は子供用に低くなっています。天井からは図書館員手作りの飾りが下がっていて暖かい雰囲気の部屋になっています。ぬいぐるみなどと一緒にブックスタートのコーナーも設置されています。テーマライブラリーには実用書と呼ばれるような日常生活に関連する図書25,000冊が、半透明の明るい棚に並べられており、本屋さんのように



な雰囲気を演出しています。同じ分類の資料であっても、地下1階とこちらの2階に分かれ配架されているのが武蔵野プレイスの特徴の一つであり、そうすることによって、専門書などを目的に来館したのではない利用者が本を手に取りやすいようにしているのだといいます。

3階はワークラウジング。打ち合わせや、情報収集、相談、印刷などの作業を集中的に行えるフロアとなっています。様々な用途に利用できる会議室、個人で利用できるスタディコーナーも有り、市民団体貸し出し用のロッカーや飲食できるコーナーも備えています。

4階はワークラウジング。最大200人収容のフォーラムと静かな環境、建物内で唯一電源を提供する有料のワーキングデスク、そしてデッキテラスがこの階には配置されています。



# 3,4F

工場見学に行つてやつた！

# 我らが学類誌 Milk はいかにして誕生するのか

7月17日、紫峰会の北澤さんに率いられ、編集員らがやつてきたのは茨城県桜川市。紫峰会と提携している朝日印刷の所在地である。編集員らにより書き上げた原稿が、この印刷所でのようすに冊子へと作り上げられていくのが。全行程に密着取材した。



▲DTPの部署の内部。複数あるPCは作業ごとに使い分けられている。

## DTP<sup>\*</sup>を行つ

まずはやつてきたのはPCと大きなプリンタの並ぶ部屋。印刷所の方々が

PCに向かって何やら作業をしてる。この部署は顧客から預かったデータ全般を編集していく部署である。何台ものPCは作業ごとに使い分けているといつ。PCの液晶の色はずれていくので1ヶ月ごとにメンテナンスが必要なのだと。最初に顧客よりUSBメモリなどで預かれたデータをウイルスチェックにかける。そのデータを誰がどのPCで担当するのか、データの種類に応じてDTP部署で決め、行つていく。顧客が作ったものの中にはいろんなファイル形式がある。印刷所で対応しているCMYK<sup>\*\*</sup>形式ならばそのまま使えるが、RGB<sup>\*\*\*</sup>形式等、別の形式だった場合、CMYKに変換しなければならない。

その他、色味の調整、データの校正など、データ全般の編集は全てここ、DTPの部署が担当するといつ。毎朝、前日に受け取ったデータと、顧客からの「こうじう風に作つてください」という指示がなかつたとしており、この指示通りにフォントを変更してもらひえることだ。



## 雑誌エリア

このエリアでは雑誌の最新号とそのバックナンバーが閲覧できる。開架されている雑誌は約600種類である。

一番利用される雑誌は、「nonono」や「anan」といった女性誌と「鉄道ピクトリアル」や「鉄道ジャーナル」といった鉄道雑誌である。この2つは収集に特に力を入れている。週刊誌も利用率が高い。

この他にも専門誌、業界誌、外国雑誌といった様々な分野の雑誌がズラリ



## 創刊号コレクション

1階閲覧室では「創刊号から時代が見える」と題し、多摩図書館が所蔵する様々な種類の雑誌の創刊号を100点ほど展示している。創刊号コレクションは、数多くの雑誌の貴重な創刊号を約5,300点所蔵しており、現在も増え続けている。

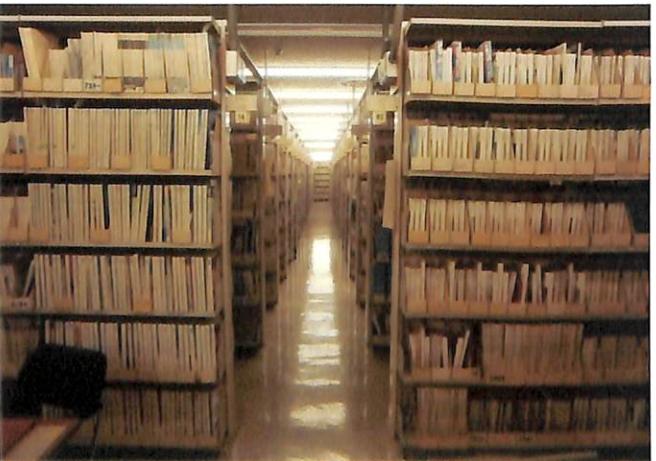


力を入れて収集している鉄道雑誌の中でも「鉄道ジャーナル」「鉄道ファン」「鉄道ピクトリアル」は創刊号から欠号なしで所蔵しているというから驚きである。一般に多く知られている雑誌からマニアックな雑誌、既に廃刊になつた雑誌…こんなに多くの創刊号のコレクションを所持している所は公立図書館ではここ以外まず無いだろう。



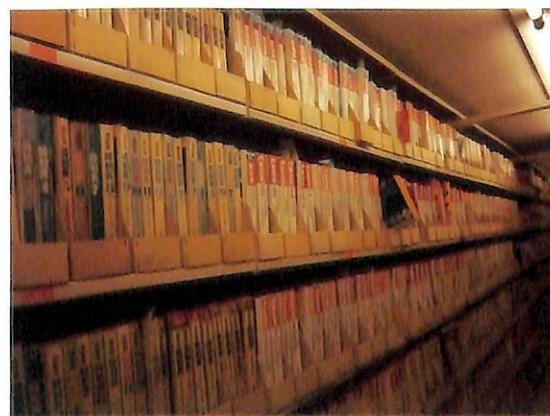
## バックヤード

利用者は普段立ち入ることのできないバックヤード。そこには貴重な雑誌や雑誌付録がズラリと並んでいる。知識の学生ならば誰もが興奮してしまうであろう。地下書庫内にはなんと約17,000タイトルもの雑誌がある。コレクションの中には住職向けの雑誌や牛の専門誌といったマニアックな分



● 東京都立多摩図書館 開館時間・月～金・9時～19時 土・日・祝・休日・9時～17時 休館日 ● 館内整理日 每月第1木曜日（祝・休日又は他の休館日にあたるとときは、第2木曜日） ● 設備等の保守点検日 年7回（特定月の第3日曜日） ● 特別整理期間 年間12日以内 ● 年末年始 12月29日～1月3日
--

記事担当（橋口・吉原）



と並んでいる。一般的な雑誌から一般の人にとっては手に入れることが難しい専門的な雑誌までここでは自由に手に取って閲覧出来る。

大学図書館では古い雑誌は製本してあることがほとんどだが、ここでは古い雑誌も製本せずに保存している。またワゴンで書庫内の雑誌も一度にたくさん利用することができます。卒業研究などで訪れる私たち学生にとっても嬉しい利用のしやすさである。

## 雑誌エリア

このエリアでは雑誌の最新号とそのバックナンバーが閲覧できる。開架されている雑誌は約600種類である。

一番利用される雑誌は、「nonono」や「anan」といった女性誌と「鉄道ピクトリアル」や「鉄道ジャーナル」といった鉄道雑誌である。この2つは収集に特に力を入れている。週刊誌も利用率が高い。

この他にも専門誌、業界誌、外国雑誌といった様々な分野の雑誌がズラリ

## 編集後記 & Credit

**■編集後記**

今回は印刷工場へ見学へ行ったり、東京マガジンバンクや武蔵野プレイスへ取材に行ったりとつくばから離れた色々な場所へ飛び出した。たくさんの新しいことが知れたり、たくさんの働く方々と出会った。特に東京マガジンバンクや武蔵野プレイスを取材したことで、生涯学習の場や地域住民の交流の場としての図書館を見つめ直す機会となった。これからも色々な図情にまつわる場所を取材したい!とモチベーションが上がった今回の取材だった。

(橋口)

漸く 6 号の発行にたどり着けてよかつた…。発行までにまさかの 1 年半かかるという事態に陥った前号ではてんやわんやだったが、やっとそれらしいものができたかなと安堵している。心残りがあるとするならば、武蔵野プレイスへの取材に参加できなかつたこと。以前一度だけ個人的に訪れたことがあるのだが、角のない部屋の作りにふわふわとした気持ちになつたことをよく覚えている。本を提供する場の雰囲気がどこから生み出されているのか注意深く見るようになつた。次は編集部員と一緒に行き、語らいに混

**■編集長より**

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。今回は見学とインタビューを合わせて 4 本立てで編集をしました。インタビューでは武蔵野プレイス、タワーレコード「ALA ガーデンつくば店、朝日印刷、東京マガジンバンクへ訪問させて頂いたのですが、いずれも丁寧に取材に応じてくださいました。実は今回の Milk 6 号は現在のメンバーになってから初めての号です。無事発行することができ嬉しく思います。発行までにご協力を頂いた皆様、ありがとうございました。

**■編集後記**

ざりたい。(横田)

今回私は初めて Milk で取材に行って、実際にその場所に訪れたりインタビューをしたりしなければ分からぬことがたくさんあるのだということを実感した。次からはもつと内容の濃い質問ができるように、取材先の下調べをより念入りにするようにしたい。

また、記事のレイアウトでは、それ

ぞの記事で写真や見出しの配置やデザインが似たようにならないようになるのが少し難しかったので、これからレイアウトについても勉強していきたい。(吉原)

発行者 長谷川秀彦 知識情報・図書館学類長

編集長 高森桃子

編 集 橋口奈央

横田夏海

吉原美香子

協 力 朝日印刷

タワーレコード TOWERmini/TOWERanime LALA ガーデンつくば店

東京マガジンバンク

武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス

(敬称略)

知識情報・図書館学類誌 Milk No.6

2014年 12月 1日 発行

# つくば Hot Spot!

TOWERmini 編



こちらの店舗で特に力の入っている一つとして、インディーズコーナーが挙げられる。手作りのポップで彩られたこちらのコーナー。茨城県出身のアーティストの CD 特集がしてあつたり、つくばロックフェスの時期にはその特集がされていたりと時に合わせた工夫の凝らされたレイアウトに思わず足が止まってしまう。



ライトユーザー向けの CD アルバムは目立つところに配置されており、逆にコアな CD は店内の比較的奥に配置されている。週末と平日でレイアウトを変えているなど工夫を凝らしているのが窺える。こちらの TOWERmini でも SNS で入荷情報やイベント情報の配信を行っているので、是非チェックしてもらいたい。



K-POP は 30 代以上の女性に特に人気だそうだ。K-POP の輸入版を扱っている店が近隣にはなかつたが、こちらの店舗には豊富な K-POP の CD ・ アルバムが並んでおり、人気の K-POP グループの曲から韓国ドラマのサントラ CD まで網羅している。まだ根強い人気を誇る K-POP のファンにとってはかなり嬉しい。

タワーレコード TOWERmini / TOWERanime LALA ガーデンつくば店  
営業時間：10：00 - 21：00 (不定休) URL: <http://tower.jp>

知識情報・図書館学類誌

Milk

## Milk 編集員募集中！

知識の学生であれば誰でも歓迎します！！私達と一緒に Milk を作ってみませんか？

ミーティングは毎週木曜日 18:00～。場所は随時 Twitter にてお知らせします！



Email : [klis.milk@gmail.com](mailto:klis.milk@gmail.com)

Twitter: @KLISMILK

←メール送信フォーム

知識情報・図書館学類誌 Milk No.6

2014年 12月1日 発行